

公益財団法人 J K A 「平成26年度福祉施設の補修補助事業」による
社会福祉法人東洋会「喜望園外部改修工事」の自己評価報告書

自己評価委員会開催日時：平成 26 年 10 月 20 日

自己評価委員会参加者：施設利用者 2 名・法人役員 2 名・施設職員 3 名
補助事業に係る自己評価委員会を開催しましたので、下記のとおり報告します。

1. 工事について

外装の経年劣化による雨漏り等の被害があるため、補助決定後最短での施工完了を目指した。6月に入札を終え、7月中旬からの施工開始となったが、足場組立後の補修調査の結果、老朽化が当初計画の想定以上であり、工期途中での計画変更を余儀なくされたが、その後は、順調に工程を消化することができ、9月30日での施工完了となった。

2. 利用者評価

工事実施に伴う騒音、足場を組み幌で囲うことによる採光、通風面での不満が数件あったが、その都度職員からの説明により了解していただいた。

外装工事であるため、改修されたことによる実感は得にくいだが、雨漏り等のリスクがなくなったことは日々の安心に繋がるとの声があった。

3. 役職員評価

施工以前、雨天時は館内の見回りや、雨漏りが確認された場合にはその対応に追われ、利用者様にも不安を与えていたが、改修により衛生的で安全な生活環境を提供することができることとなった。

4. 広報活動について

ホームページ (<http://kiboen.or.jp/jkahojyo.html>) での事業報告により、公益財団法人 J K A の補助事業であることを広報すると共に、福祉業界での購読率が高い「福祉新聞」に完了報告を掲載し、周知に努めた。

平成 26 年 10 月 20 日

社会福祉法人 東洋会
理事長 森田 ヒロ子